



東京大学-UC Berkeley
戦略的パートナーシップ国際シンポジウム

カリフォルニア大学 バークレー校の経営戦略

一般公開
同時通訳付き
参加費無料

—グローバル化時代の新たな大学のあり方を求めて—

日時：2018年3月17日(土)
13:30～17:00

会場：東京大学本郷キャンパス
福武ラーニングシアター
<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/>

趣旨説明「米国における大学モデルに関する研究動向」
福留 東土(東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策コース准教授)

第1部

「New Flagship University Model: Antidote to the World Class University Frenzy」

ジョン・ダグラス

(カリフォルニア大学バークレー校高等教育研究センター上席研究員)

コメント

山本 眞一(桜美林大学教授)

第2部

UCバークレー校の経営戦略

「カリフォルニア大学の財務戦略」

長野 公則(国際公認投資アナリスト(CIIA)／大学経営・政策コース博士課程修了)

「大学支援における同窓会の役割」

野村 由美(大学経営・政策コース修士課程)

「UCバークレーの入学選抜制度と日本への示唆」

廣中 洋祐(明治学院大学入試センター／大学経営・政策コース修士課程)

「学習成果アセスメントに基づく内部質保証サイクルの考察

—カリフォルニア大学バークレー校の取組を踏まえて—

河本 達毅(文部科学省高等教育局大学振興課／大学経営・政策コース修士課程)

「バークレーの研究戦略と研究支援」

岩崎 琢哉(大阪大学経営企画オフィス／大学経営・政策コース修士課程)

<情報交換会>

17:30～19:00 福武ホール UTカフェ 会費:3000円



<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access/>

<参加申し込み>

参加希望の方は3月12日(月)までに、①ご氏名、②情報交換会参加のご希望、をお書きの上、以下までEmailでお申し込み下さい(当日参加も可能です)。

大学経営・政策コース事務局
daikei@p.u-tokyo.ac.jp TEL/FAX 03-5841-3993

開催趣旨

本国際シンポジウムは、東京大学とカリフォルニア大学バークレー校が全学レベルで締結している戦略的パートナーシップ・プログラムの一環として開催される。バークレーの高等教育研究センター上席研究員のジョン・ダグラス氏を招聘し、氏が提唱されている新たな旗艦大学モデル (New Flagship University Model) について講演いただく。

“Flagship University”とは一般に米国の各州を代表する研究大学またはその主要キャンパスを指す。“New Flagship University Model”とは、伝統的な“Flagship University”の概念を超えて、研究開発と人材育成、地域や国家に対する貢献、社会に対する教育機会の幅広い提供などの大学の使命を、研究大学がいかにか多面的に果たしていくかという課題に関する新たな概念である。ダグラス氏は、国際大学ランキングにより喧伝される一元的な価値指標を重視することによって大学の使命や活動が外的に規定される状況を乗り越え、大学がより大きな自律性と資源を保持し、自己改善と客観的根拠に基づいた経営を行う学内文化を醸成することを主張している。

シンポジウムでは同講演に加えて、これまでUCバークレーキャンパスにおいて教育学研究科が2度にわたって開講してきた海外集中講義「比較大学経営論」に参加した大学院生・修士より、バークレーの経営と教育に関するテーマについて研究成果発表を行う。グローバルな環境下で改革を進める日本の大学に対する多くの示唆を提示できるものと考えている。

山本眞一桜美林大学教授にコメントをお願ひし、日本の高等教育政策との関連から議論を深めたい。

講師紹介



ジョン・ダグラス (John Aubrey Douglass, Ph.D.)

カリフォルニア大学バークレー校高等教育研究センター上席研究員
(Senior Research Fellow, Center for Studies in Higher Education, University of California, Berkeley)

専門は高等教育と公共政策。

UCバークレー高等教育研究センターによる国際学生調査 (The Student Experience in the Research University International, SERU-I) を主宰。

主著：*Envisioning the Asian New Flagship University: Its Past and Vital Future* (with John Hawkins, Berkeley Public Policy Press and the East-West Center, 2017), *The New Flagship University: Changing the Paradigm from Global Ranking to National Relevancy* (Palgrave Macmillan, 2016), *The Conditions for Admissions* (Stanford University Press, 2007), *The California Idea and American Higher Education* (Stanford University Press, 2000; published in Chinese in 2008), and with Jud King and Irwin Feller (ed) *Globalization's Muse: Universities and Higher Education Systems in a Changing World* (Public Policy Press, 2009).

コメント紹介



山本 眞 一

桜美林大学大学アドミニストレーション研究科教授

専門は高等教育システム論および科学技術政策論。博士 (教育学)

筑波大学教授、広島大学高等教育研究開発センター長などを歴任。元全米科学財団 (NSF) 客員研究員、元日本高等教育学会会長。

主著：質保証時代の高等教育 (上) (下) (ジアース教育新社、2013)、大学事務職員のための高等教育システム論 (東信堂、2012)